経済的事情により受験をお悩みの方へ

高校3年生世代
対　象

大学・短大・専門学校などの受験料および模試費用を補助します



大学等受験料補助金　**53,000円**上限
模試費用補助金　**8,000円**上限
※子ども1人あたりの補助額。
※令和8年度中に支払ったもの。手数料は補助対象外。

申請期間
2026年12月初旬予定
～
2027年**3月31日**（水）

対象者

次のすべてに当てはまる方

☑ 市内に住んでいる。

☑ 高校3年生世代のお子さん（令和8年度中に満18歳または満19歳に達する方）を扶養している。

☑下記の対象要件A～Dのいずれかに当てはまる。
A　ひとり親家庭（児童扶養手当を受けられる所得の範囲にある方）
B　生活保護受給世帯
C　住民税非課税世帯　※一部要件があります。
D　対象の子どもが名古屋市高校生世代への学習・相談支援事業に登録している

申請に必要な書類

（１）全員が必要な書類

☑ 申請者の**本人確認書類**（運転免許証、マイナンバーカード(表面)など）
☑ 申請者の**振込口座が確認できる書類**（預金通帳、キャッシュカードなど）
☑ **受験料や模試の費用を払ったことがわかる書類**
※以下の項目が分かる書類をご用意ください（複数の書類での申請も可）。
【確認事項】
○**受験校（模試名）**
○**受験料（模試費用）**
○**支払日**
○**受験者または支払者**

詳細の確認や申込はこのQRコードからご確認ください

（２）対象要件に応じて必要な書類
※裏面をご覧ください。

【お問い合わせ先】
名古屋市「大学受験料等補助コールセンター」（12月初旬開設予定）

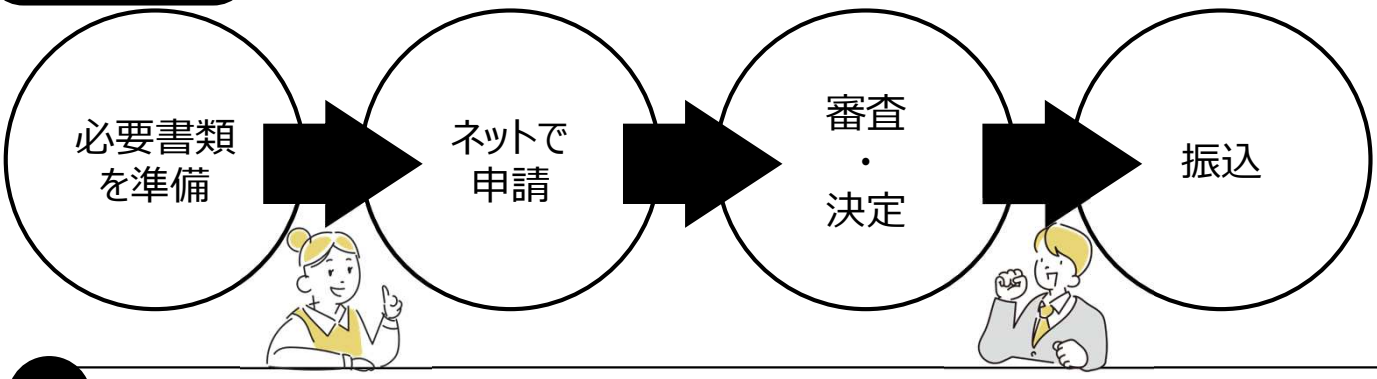
TEL　**決まり次第ご案内します**　**（月～金　9時～17時30分）**
※祝祭日、年末年始（12月29日～１月３日）は除きます。
Eメール　**決まり次第ご案内します**



対象要件に応じて必要な書類

区分	必要な書類
A ひとり親家庭	※①～③のいずれかのパターン ①児童扶養手当証書＋子ども本人確認書類 ②申請者と子どものひとり親家庭等医療証 ③申請者の前年の所得証明書の写し＋申請者と対象の子どもの戸籍謄本または抄本の写し
B 生活保護受給世帯	世帯全員分の保護受給証明書
C 住民税非課税世帯	世帯全員分（18歳未満は不要）の市民税・県民税・森林環境税証明書＋世帯全員分の住民票
D 学習支援登録	学習支援事業の参加承認通知書

申請の流れ



よくある質問

Q 複数の学校の受験料（模試費用）について申請できますか？
A できます。ただし、複数の学校の受験料（模試費用）の合計額が補助の上限額を超える場合は、**補助は上限額まで**です。（例：受験料が合計７万円→補助額は上限の53,000円）

Q １回申請し終えた後に、追加で受験をしました。もう一度申請できますか？
A できません。**申請は子ども１人につき1回まで**です。受験料のみで申請した場合も１回の申請とみなします。学校入試や模試をすべて受験した後にまとめてご申請ください。
※対象のお子さんが過去にこの補助を受けたことがある場合は補助対象外です。

Q ネットでしか申請できないのですか？
A 紙の郵送での申請もできます。郵送申請を希望される場合は、コールセンターにご連絡ください。
※郵送で提出した必要書類は返却できませんので、コピーしたものをご提出ください。

Q 大学受験用に英語に関する検定を受けました。補助の対象ですか？
A 資格試験の検定料は対象外です。なお、**大学入学共通テストの検定料は補助の対象**です。

Q いつ頃振り込まれますか？
A 補助金が振り込まれるまでに２か月以上かかる場合もございますので、ご了承ください。
※例年、年度末に申請が集中します。必要書類がそろい次第、早めにご申請ください。

「名古屋市ひとり親家庭等への大学受験料等補助」詳細・申請ページ
(URL:https://www.city.nagoya.jp/kodomo/hitorioya/1009396/1049088.html)

令和8年10月作成